

## 平成 30 年度全国学力・学習状況調査結果 小学校・理科

### ◆結果

区分	理科		
	太田小	埼玉県(公立)	全国(公立)
全体	63	59	60.3
物質	62.2	59.2	59.8
エネルギー	58	51.5	53.1
生命	73.1	71.5	73.6
地球	53.4	48.9	49.5

### ◆成果と課題 (○：成果について ●：課題について)

#### 【成果が見られる点】

- 全体的に知識の理解は出来ている。
- 無回答率が高いので問題に意欲が感じられる。
- 活用に関する問題が平均を比較的上回っている。

#### 【課題のある点】

- くり返し学習をしていないため、定着が図られていない。
- 知識を問う問題に課題が見られる。
- 濾過の実験では失敗の経験がなく、授業の中では恵まれた実験環境のため間違いを見つけられない。
- 科学的な思考、表現が苦手である。

### ◆指導改善のポイント

- ・理科の言葉を授業の中で使うことが必要。
- ・実生活と授業の内容を関連づけて指導していく。
- ・テストの問い方と同様の問題を解くことで解き方を覚える。
- ・知識を整理し、学習内容の定着を図る時間を單元ごとに確保する。
- ・理科新聞にまとめて掲示したり、科学展等への出展を促したりして、関心を高められるようにする。
- ・比較関連づけ、条件制御など、学年ごとに必ずおさえるべき指導のポイントを踏まえ、授業を展開していく。